

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成30年2月15日(2018.2.15)

【公開番号】特開2017-156580(P2017-156580A)

【公開日】平成29年9月7日(2017.9.7)

【年通号数】公開・登録公報2017-034

【出願番号】特願2016-40331(P2016-40331)

【国際特許分類】

G 0 9 G	5/00	(2006.01)
G 0 2 B	27/01	(2006.01)
G 0 9 G	5/36	(2006.01)
G 0 9 G	5/10	(2006.01)
B 6 0 K	35/00	(2006.01)
H 0 4 N	5/74	(2006.01)

【F I】

G 0 9 G	5/00	5 1 0 G
G 0 2 B	27/01	
G 0 9 G	5/00	5 1 0 B
G 0 9 G	5/36	5 2 0 D
G 0 9 G	5/10	D
G 0 9 G	5/00	5 3 0 D
B 6 0 K	35/00	A
H 0 4 N	5/74	Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月25日(2017.12.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

車両(2)において外界実像(5)を透過する投影部材(4)へ表示画像(9)を投影することにより、前記外界実像と重畠する前記表示画像を前記車両内の乗員(7)により視認可能に虚像表示するヘッドアップディスプレイ装置(1)であって、

前記乗員へ特定情報を報知する前記表示画像としての報知画像(90, 2090, 3090, 4090, 5090)を、前記投影部材へ投影する投影ユニット(10)と、

前記投影ユニットを制御することにより、前記表示画像の虚像表示状態を調整する表示制御ユニット(20)として、前記報知画像において外縁部分(900)よりも内側部分(901)を構成する特定画素(90b, 2090b, 3090b)の虚像表示をカットする表示制御ユニットとを、備え、

前記表示制御ユニットは、前記報知画像において前記外縁部分を構成する通常画素(90a, 4090a, 5090a)の虚像表示を全て残すヘッドアップディスプレイ装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

前記表示制御ユニットは、

前記報知画像において前記外縁部分と前記内側部分のうち前記特定画素以外とを構成する前記通常画素（4090a, 5090a）に対して、虚像表示輝度の高低を繰り返す請求項1～6のいずれか一項に記載のヘッドアップディスプレイ装置。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上述の課題を解決するために開示された第一発明は、

車両（2）において外界実像（5）を透過する投影部材（4）へ表示画像（9）を投影することにより、外界実像と重畳する表示画像を車両内の乗員（7）により視認可能に虚像表示するヘッドアップディスプレイ装置（1）であって、

乗員へ特定情報を報知する表示画像としての報知画像（90, 2090, 3090, 4090, 5090）を、投影部材へ投影する投影ユニット（10）と、

投影ユニットを制御することにより、表示画像の虚像表示状態を調整する表示制御ユニット（20）として、報知画像において外縁部分（900）よりも内側部分（901）を構成する特定画素（90b, 2090b, 3090b）の虚像表示をカットする表示制御ユニットとを、備え、表示制御ユニットは、報知画像において外縁部分を構成する通常画素（90a, 4090a, 5090a）の虚像表示を全て残す。